

HPAI 北海道野鳥で4例目 さらに新潟県で疑い事例

北海道別海町で10月8日に回収されたガンカモ類の糞便から高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が検出されました。さらに、疑い事例として新潟市でも、16日に回収されたハヤブサ1羽(衰弱個体)からA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認され、遺伝子検査を実施中です。

**野鳥への対応レベルが最高の「レベル3」に
日本中どこで起きてもおかしくない状態！！**

飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします！

★ 人・物の出入りは最小限に・・・

立入車両・立入者の手指消毒を徹底しましょう

★ 小動物の入れる隙間はないかこまめに点検・・・

隙間があればすぐ補修しましょう

★ 消石灰等を散布し農場・鶏舎を消毒しましょう

(近日中に消石灰配付を予定しています)



異状時は中央家畜保健衛生所まで連絡を！

電話 058-201-0530

(時間外・休日) 090-7024-5269